



# 散歩の途中に段差があつて 車椅子放浪記

## 「月島、酒で縁結び」

一般社団法人無段差社会 理事長 相田忠男



**理事会 理事長 桜田忠男**

時は神無月、処は月島。国の神々が出雲に集まつて、縁結びに大わらわ。夜は酒宴、多分。だつて集いに御神酒は付き物ですから。月島に、そんな一年中神有月のような酒処があると聞いて、ふらり向かいました。道中、どんな「ご縁」があるかしらん。

早速、フクロウとご対面。智恵を授かり、西仲通りを突っ切つて隅田川堤へ。すると、エレベーター完備。堤上からはスロープになつていて、車椅子でも河岸に行けました。東京タワーとスカイツリーを一緒に見られる絶景ス。ポツトも堪能。

そうこうして目的地へ。今回は西仲通りにある日本酒立ち飲みバー「つねまつ久藏商店」です。「しまね地酒マイスター」と銘打つ、地元島根では明治創業の酒店として知られています。入口の段差は20センチ。スロー<sup>プ</sup>を使い、電動で昇れます。ただ、奥行きが長く一枚カウン



佃在住で、小学校の栄養士としている管理栄養士の山崎です。10月号で編集長のぱっこりお腹の様子を公開しましたが、ぱっこりお腹の愛称が「メタボ」で、すっかり定着しています。「メタボ」は二〇〇六年の流行語大賞のトップテンに入り、二〇〇八年には、「メタボ健診」とも言われる、特定健診・保健指導が始まりました。メタボリックシンドromeは、腹団基準ですが、編集長も5年前は、腹団は3キロ、体重も3キロ少なく、血液検査の数値も健康的な値でした。6ヶ月後の目標は、5年前と同じ体重と腹団ですが、1ヶ月で、体重0.5キロ、腹団0.5センチ減が目標となります。カロリーで考えると、1日で約120キログラムを運動か食事で減らしますが、編集長は、階段を歩いて消

ちつとも店の紹介が無いで  
して? それは言わずもがな、で  
しょう。いい仕事してます。いい  
洒揃つてます。

## 編集長のメタボ改善プログラム



A group of approximately ten people are gathered in a restaurant or cafe. They are all clapping their hands together in a synchronized manner. The setting includes tables with food and drink, and large windows in the background showing the exterior of the building.

中央区が推進していく「高齢者が身近な地域で空き場流でできるサロン(通いの場)事業」に、西仲通り「月島鶴ちゃんのオーナー岩崎さんのご協力を得て、「R65月島カラーフェ」を開設しています。11月2日木曜日予定、「聖路加健康ナビスポートまるかなび」が月島に出張します。

「かた れる 域 健康 し下吉 方こ」はの文る  
ナ一」編集長のギター伴奏でみんなが楽しく歌います。  
その他、地域の方が講師となつたいろいろな楽しいイベントを用意しています。  
予約は必要ありません。お気軽にお越しください。

日時	原則として毎月第一・第三木曜
時間	2時間
場所	月島西仲通り「月島ちゃん」月島3の6の三番街の端
料金	2百円

問合せは編集部まで  
03(6264)0886  
メール info@tenku21.com  
まで。

読者記者は「応募頂いた佃のTさんの取材です。」  
佃丁白森稻荷神社：江戸時代初期、摂津国佃村（現在の大阪市西成区佃）の名主であった森孫右衛門は、漁師約30名とともに江戸に移り住み、その優れた漁法を用いて、江戸の食糧不足問題解消のため尽力しました。幕府は、彼らに江戸近郊全般での漁業権に加え、居住地として、当時まだ浅瀬だった隅田川河口の土地を与えました。  
漁師たちは、漁の合間に自ら浅瀬を埋め立て、故郷の「佃」の名をこの島につけました。森稻荷神社は、漁師たちのリーダーであつた森孫右衛門の一族が邸

宅内に稻荷神を奉祀したことを起源としています。孫右衛門たちは、当時禁漁だったと言われる白魚の漁業権も与えられたので、彼らは漁獲した白魚などを幕府に献上しました。また、江戸の庶民のために日本橋に魚河岸のもととなる店を開き、捕つた魚を売るための仕組みを作りました。築地本願寺境内には、森孫右衛門の供養塔があり、徳川家と佃島の漁師との係わり、佃島の成り立ちなどが刻まれています。民家と軒を並べるよう、鎮座する森稻荷神社は、今でも佃の住民とともに佃島の発展と安寧を見守っています。



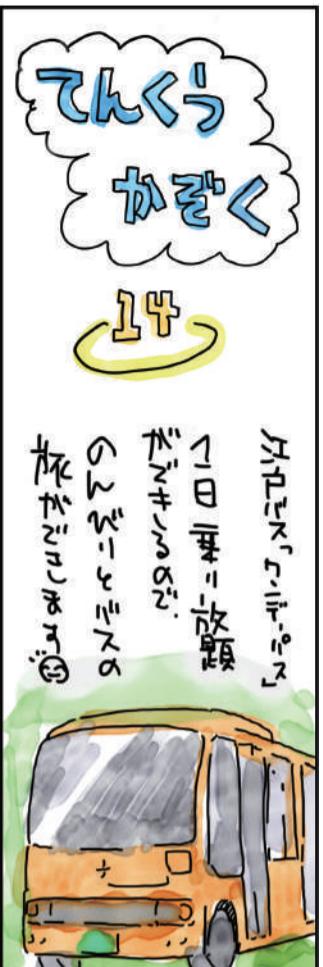
# 昭和28年 地図を片手に

読者記者Iさんの取材です。8月発行号で好評だった「65年商店を探せ企画」。その続編として、11月・12月号では佃エリアで昭和28年以前から続くお店をご紹介します。

向かつたのは、住吉神社のある佃一丁目。ご一緒させていただいたいのは、佃在住35年のKさんです。

佃小橋を渡つてすぐ左に見える「日の出湯」は当時の地図に掲載されていました。ちなみに、日の出湯の上にある「大栄マンション」には、映画『3月のライオン』にも出ているとか。その先左側にある「花平」も65年商店です。残念ながら花平の向かいにあつた「喫茶店」では大工兼もんじや屋だつたとのこと。もんじやと言つても、子供たちがおやつと

して食べたものなので、駄菓子屋に近かったのかかもしれません。さうに進んだ右手の「山本商店」は「山本菓子店」と、地図上に記載されています。若干店名は異なりますが、どちらも65年商店と見えますね。その先、隅田川近くに併むのは、「御三家」と呼ばれる佃煮店。「丸久」「天安」では昭和28年前から同じ店名で、中屋は28年前から同じ店名であります。「佃煮源」となつたのが、現在の「佃源田」です。



天空新聞



# 聖路加健康ナビスボット るかなひ॥〔講座〕

電 用島長屋寄席1月2日  
床村13  
話 進・10月16日木曜日  
学 中央区築地3の6  
術 美枝子記念  
セ センター一階  
話 聖路加臨  
.. 03 (6226) 6390

私たちには災害に備えた「防災ナース」という活動や、地域に密着した病気の予防普及運動を通して、昔のようにお互い様の精神で助け合う「地域でつながる社会づくり」を目指していきます。

「日米オオカミふおーらむ  
2017」オオカミ復活  
と21世紀エコシティ

の6 大江戸ビル503  
電話・03(5963)7501  
メール・pink@pincre.com

中央区不動産物件情報を無料で差し上げます

この天空家族は中央区蛎殻町の不動産会社  
(株)ハートベルカンパニーの提供で掲載しています。  
TEL 03-6661-2828 中央区蛎殻町 1-5-1 <http://hbc.com/>

地域情報掲示板への掲載  
ご希望の方は、編集部までお問い合わせください。

# 天空川柳

のぞむ私が  
ジム通い(おばさん)  
②飛びついた  
健康グッズで  
腰痛め(えびす)

# 10月句会 特選作品

秀逸な作品を披露いたしま  
す。毎月第一土曜日に楽しく句会を開催しています。参加ご希望の方は佃二丁目シニアセンターまで。

日時 11月12日13時半～17時  
場所 中央区立環境情報センタ  
ー1 (京橋スクエアガーデン)  
6F 地下鉄京橋駅上  
お申込み・お問合せは☎090  
(1103) 2949 鈴木  
vanguard@jj.em-net.ne.jp

A silhouette of a wolf howling at the moon against a dark, misty background of tall trees.

読者記者・佃Hさんの取材です。皆さん周りに、働いている障害者の方はいますか?「障害者雇用促進法」という法律があるのを知っていますか?この法律では、従業員が50人以上の会社が2%の人数の障害者を雇うことが義務付けられているのです。違反すると、不足人数1人につき月5万円の罰金(「障害者雇用納付金」)が課せられます。逆に上回る企業では、1人あた



り、月2・1万円（もしくは7万円、労働者の数による）の報奨金が給付されます。以前は、雇うよりは罰金を払っていた方が良いといふ会社もあつたぐらいです。一方、障害者の立場では、働きにくても、なかなか就職先が見つからぬのが現状です。自分の障害の特性に合つた仕事を見つけるのはとても大変なことなのです。一般の企業で働けない障害者のために、就労移行支援・就労継続支援A型・B型という事業所が存在し、それぞれ、就職を目指して資格等の勉強をする人たち、事業所と雇用契約を締結し、事業所内で働くことにより、賃金をもらつ人たち、また、事業所内で作業を行ふことにより工賃をもらう人たちが働いています。

銀座の街路樹、銀座の有名な街路樹（並木）はヤナギでした。街路樹の役割で、「街の景観を創る」「夏の日陰を作る」などがありますが、ヤナギも景観を創る街路樹になりますね。現在の銀座中央通り街路樹のモニュメント的な木は「イチイの木」です。常緑針葉樹、雌雄異種なので、実のつく物とつかないものがあり、街路樹には路面を汚さないため、雄の木を植えるようにします。しかし、木を植える時期に花や実が無かつたりすると、雌の木が混ざってしまうことがあります。銀座のイチイも偶然か意図的か混ざって植えられています。そろそろ赤いきれいな実が付きだすので、見つけて見てください。この実のなかにある種子は猛毒で、シェイクスピアはハムレットの父がこの毒で殺されたと書いています。美味しそうに見えますが間違つても口にしないで下さい。（読者記者・佃Kさん）



# ちゅうおう街角植物観察日記

皆さんの投稿や感想をお待ちしております。電話：03-6264-0886 メール：[info@tenky21.com](mailto:info@tenky21.com)

